



技術系職種の紹介② (農業土木編)



技術系のもう一つのフィールド「農業土木」

前回は道路・水道などの整備に携わる「土木職」を紹介しましたが、今回は農業・漁業を支えるもう一つの技術系職種、「農業土木職」についてご紹介します。

「農業土木」の仕事



農林水産部
北部農林水産振興センター
農業水産整備課

山田 琢巳 さん

〔採用8年目〕(平成28年採用)

仕事の内容について

今の部署では、県内の漁港・漁場の整備を担当しています。漁業関係者と調整を重ねながら、漁港を整備する工事を発注するなど、漁港や漁村のより良い環境を作っていくのが仕事です。

2021年、海底火山の噴火で大量の軽石が漁港に漂着し、漁ができないという過去に例のない事態が発生しました。軽石を取り除いて漁港を復旧させるのは大変な業務でしたが、迅速に対応したことで地元の漁業関係者の



方々から感謝の言葉をいただけて、今後のモチベーションにもつながるやりがいのある仕事でした。

「海底火山の軽石」… 想定外の業務ですね。農林土木職の業務は他にもサトウキビ、野菜、花などの畑や農道、スプリンクラーの整備などを通じて作物の生産性を高め、農村地域の生活環境を整備しています。

県民の生活を支える「沖縄県」の仕事

前回と今回の2回に分けて技術系職種を紹介しましたが、あくまでもほんの一例です。さまざまな分野でいろいろな職種の県職員が、県民の皆さんの生活を支える仕事を行っています。「スケールの大きな仕事で地域に貢献したい!」という思いがあれば、その担い手の一人として、県の仕事に興味を持っていただけたら嬉しいです。

県人事委員会ホームページ



4月号は、
採用試験の紹介です。
お楽しみに!

問い合わせ 県人事委員会事務局総務課 電話：098-866-2545 FAX：098-866-2541

広告



貸与奨学生(高校・大学等)
令和7年度募集要項はこちらから▶▶▶

